

2021 年度
第 38 回東北学生アーチェリー
インドア選手権大会

大会参加要項

東北学生アーチェリー連盟

大会委員長 福地 唯史

総務委員長 岩間 永樹

1. 主 催

東北学生アーチェリー連盟

2. 期 日

2021年12月4日（土）12月5日（日）

3. 日 程

12月4日（土）

午後の部	
10:40	選手・役員集合(大会会場)
12:10	受付開始・弓具検査(～12:50) (インカレインドア出場意志確認)
12:50	開会式
13:00	フリープラクティス開始
13:10	競技開始
15:50	競技終了
16:20	異議申し立て
16:35	解散

12月5日（日）

午前の部		午後の部	
8:00	役員・選手集合(大会会場)		
8:10	受付開始・弓具検査(～8:40) (インカレインドア出場意思確認)		
8:50	フリープラクティス開始		
9:00	競技開始		
11:40	競技終了	12:00	選手集合(大会会場)
12:10	異議申し立て	12:10	受付開始・弓具検査(～12:40) (インカレインドア出場意思確認)
		12:50	フリープラクティス開始
		13:00	競技開始
		15:40	競技終了
		16:10	異議申し立て
		16:30	閉会式
		17:00	解散

※緑：1日目午前の部、青：2日目午前の部、赤：2日目午後の部

※尚、試合の進行状況によりタイムスケジュールに変更が生じることもありますので、ご了承ください。

特に、2日目の午後の部で12時に選手集合とありますが、2日目午前の部の試合の進行状況が良ければ、午後の受付時刻・試合開始時刻を繰り上げて行う場合がありますので、時間厳守でよろしくをお願いします。

4. 式次第

開会式

1. 選手整列
2. 開会宣言
3. 大会委員長挨拶
4. DOS注意
5. 選手宣誓
6. 選手退場

閉会式

1. 選手整列
2. 成績発表
3. 表彰
4. 大会委員長挨拶
5. 閉会宣言
6. 選手退場

5. 会場

秋保森林スポーツ公園内 体育館

〒982-0241 宮城県仙台市太白区秋保町湯元青木33-1

TEL：022-398-2345

※無料の駐車場があります。

6. 競技種目

18mインドアターゲットラウンド（全日本アーチェリー連盟公認）

部門：リカーブ男女・コンパウンド男女

7. 表彰

1～3位：賞状・メダル

4～6位：賞状(出場人数によっては表彰がなくなることもありますのでご了承ください)

8. 交通

仙台駅東口タクシー乗り場より送迎バスを出します。

送迎バスの時間については以下を予定しております。

変更等ありました場合、後日お知らせいたします。

送迎バス時刻表			
日付	利用者	仙台駅発	秋保発
12月4日（土）	選手・役員	9：40	17：00
12月5日（日）	選手・役員	7：15	12：40
		11：00	17：45

9. 申し込み方法

エントリー用紙、保険申込用紙に必要事項をご記入の上、期限までに総務委員長(岩間)までEメールで提出してください。その際総務委員長からエントリーを確認したという旨の返信があるので必ずご確認ください。返信がない場合はご連絡ください。

バスや弁当の発注がございましたので、締め切り厳守をお願いいたします。
また、コンパウンド部門に参加希望の方はエントリーシートにその旨を記載するようお願い致します。

《期限》

令和2年 **11月22日（月）必着**

《提出先》 東北学生アーチェリー連盟 総務委員長 岩間 永樹
メールアドレス：tsaf54.iwama.soumu@gmail.com

10. 費用

- ・大会参加費 3,000円(保険料、入園料込、弁当代バス代別)

上記を **11月26日（金）**までに学連口座へお振り込み下さい。

尚、財務関係で不明な点は、財務委員長(兵頭)までご連絡下さい。

エントリーシート締め切り後に出場辞退する場合、保険などの関係上原則としてエントリー費をお返しする事はできませんのであらかじめご了承ください。

<振込先口座>七十七銀行本店 100-698-6650 東北学生アーチェリー連盟

<財務連絡先>

東北学生アーチェリー連盟 財務委員長 兵頭 正子

E-mail：tsaf54.hyodo.zaimu@gmail.com

- ・バス代は1000円（往復）
バス代は当日現地でお支払いいただきます。
- ・弁当代は600円
弁当は希望者のみになります。お金は当日弁当と引き換えで頂きますので大学ごとにまとめておくようお願いいたします。
希望者が10名未満の場合は発注できませんのでご了承ください。発注不可能な場合は後日連絡させていただきます。

1 1. 注意事項

- ・ 競技場内は土足厳禁です。必ず 上履きを持参して下さい。
- ・ 競技場内は禁煙です。
- ・ 送迎バスのキャンセルにつきましては、3日前までとします。また後から追加は出来ませんのでご注意ください。
- ・ また、服装に関してスポーツウェアなど競技にふさわしい服装で参加して下さい。私服での参加はアーチェリー規則に則り認められません。
- ・ 本大会は、第22回全日本学生室内アーチェリー選手権大会の選考大会となっております。出場意思のある者から、次の方法で出場選手を決定します。
【リカーブ部門】
 - ① 地区推薦：男女各1名 原則、本大会での順位が最も高い者*
 - ② 点数選考：本大会の点数が、全国各地区の選考会を経て全日学連で後日決定されるボーダー点数（男女別）を上回った者
※最上位の者がその権利を放棄し、②での出場を希望する場合は2番目以降の選手へ順に①の権利が回るものとする。
【コンパウンド部門】
 - ① 点数選考：今大会の点数が、全国各地区の選考会を経て全日学連で後日決定されるボーダー点数を上回った者
(各部門共に、上記に該当しないケースが生じた場合は別途協議)

<新型コロナウイルス感染症に関して>

- 本大会を行う上で感染症の予防の観点から次の点に注意してください。
- ・ 大会中も日頃から各自が行っているコロナ対策を行ってください。
 - ・ 準備、矢取りの際にはマスクを着用するようにしてください。

- ・体調が優れない場合にはすぐに役員に知らせてください。

また、大会当日は各自検温を行っていただき、万一発熱があった場合には、申し訳ありませんが参加を辞退するようお願いいたします。

1 2. 連絡先

ご不明な点がありましたら、下記の連絡先までご連絡下さい。

《連絡先》

東北学生アーチェリー連盟 大会委員長 福地 唯史

TEL: 080-7882-5474

メールアドレス: ajasaf61.fukuchi@gmail.com

東北学生アーチェリー連盟 総務委員長 岩間 永樹

メールアドレス: tsaf54.iwama.soumu@gmail.com

1 3. 競技方法

- ・本大会の競技は、18mインドアターゲットラウンドで行う。標的は縦三つ目的を使用する。なお、コンパウンド部門はインナーテンのみを10点として取り扱う。
- ・行射は、18mを60射で行う。
- ・行射は、一発射回につき3射、制限時間は2分間とする。
- ・行射は信号機を用いて管理する。
- ・フリープラクティスは、競技開始前に2分間を2回行う。フリープラクティスの矢取りは、A立ちB立ち矢取り、B立ちA立ち矢取りとする。
- ・競技中の矢取りは、A立ちB立ち矢取り、B立ちA立ち矢取りの繰り返しとする。**(参加者の人数によって変更の可能性があります。)**
- ・選手の点数が同点の場合、
 - 1) 10点数が多い者
 - 2) 9点数が多い者の順で決定する。それでも同点の場合は、同順位とする。
※1 1. 注意事項 内 全日本学生室内アーチェリー選手権大会の地区推薦枠(リカーブ部門男女各1名)の決定に際し、点数および1) 2) が同数で複数名並んだ場合に限り、8点数→7点数→6点数の順に比較し、差が付いた時点でより多い者を推薦枠として決定する。
- ・競技者は、弓を引く時及び引き戻す時、いかなる場合であっても、矢がセーフティーゾーンまたは安全管理用設置物(オーバーシュートエリア、ネ

コメントの追加 [U1]: さとう :

今回は終わりのタイミングが選手により異なり、シュートオフができません。

(例: 4日午後と5日午後の人が同率の場合)

インカレ地区推薦は男女各1枠しかないで、このように60射で決めざるを得ないと思います。さすがに6点数まで同じ状況は中々ないでしょうが・・・。

なお、この大会自体の入賞者は同率で複数いてもいいので(賞状書けばいいだけ)

あくまでインカレ地区推薦枠決定のための措置 という作りにしています。

ット、壁等)を超えると審判員が判断するような引き方、戻し方はしないで下さい(弓を引く時及び戻す時、矢が上を向きすぎることのないようご注意ください)。審判員が危険と判断するような引き方及び戻し方をしている場合は、試合中もしくは試合後に審判員から注意と射型の改善を求められることがあります。

- ・弓具破損の処理時間は15分間とします。
- ・看的用紙のご記入にご注意下さい。読めないと判断されたり、曖昧だと判断されたりした場合は0点となります。大学名、氏名も省略せず記入するよう、各大学で徹底して下さい。
- ・上記の競技上の各項に加え、応援・観戦・指導等についても、怪我・試合の妨害・新型コロナウイルス等感染症を誘発する行為を禁じます。
(例：胴上げ、行射時における鳴り物や過大な声量による応援・極端にレンジ付近での観戦や写真撮影 など)
- ・その他に関しては、全日本アーチェリー連盟競技規則に従って行います。

競技役員

大会委員長	福地 唯史
大会副委員長	佐藤 優衣
競技委員長	近藤 綾香
総務委員長	岩間 永樹